

製品名: GFPT1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02032**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 79 kDa; Observed MW: 79 kDa

抗原情報

遺伝子名	GFPT1
別名	GFA; GFAT; GFPT; MSLG; CMS12; GFAT1; CMSTA1; GFAT 1; GFAT1m; GFPT1L
遺伝子 ID	2673
SwissProt ID	Q06210
免疫原	ヒト GFPT1 の合成ペプチド

背景

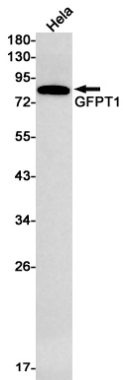
ヘキサミン経路へのグルコースの流入を制御する。タンパク質の N 結合型および O 結合型グリコシル化の前駆体の利用可能性の調

節に関与している可能性が高い。時計遺伝子 ARNTL/BMAL1 および CRY1 の概日リズム発現を制御する。

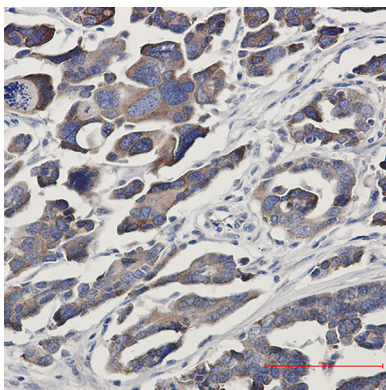
研究分野

シグナル伝達

画像データ



GFPT1 抗体を使用した HeLa 溶解物中の GFPT1 のウエスタン ブロット分析。



GFPT1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胆管癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。